

契約変更理由書

神戸市

工 事 名	中央（港島３丁目他）配水管新設取替工事
<p>工事概要当初</p> <p>管布設延長：φ 800-188.8m, φ 600-33.3m, φ 300-4.3m, φ 200-34.2m φ 150-5.2m, SP800A-56.9m, SP600A-4.0m</p> <p>管撤去延長：φ 600-35.1m, φ 300-4.3m, φ 200-24.6m, φ 150-19.1m SP600A-143.0m, SP300A-5.5m, 残置 SP600A-311.9m</p> <p>工事概要変更</p> <p>管布設延長：φ 800-202.3m、φ 600-33.3m, φ 300-4.3m, φ 200-34.2m φ 150-5.2m, SP800A-56.9m, SP600A-4.0m</p> <p>管撤去延長：φ 600-35.1m, φ 300-4.3m, φ 200-24.6m, φ 150-19.1m SP600A-143.0m, SP300A-5.5m, 残置 SP600A-311.9m</p>	
<p>契約変更の理由</p> <p>① 試掘工</p> <p>当初計画していた雨水幹線の下越し配管について、調査したところ掘削深が5.0mを超えることが判明する。さらに地盤面より1.5m以深では湧水が多く周辺地山への影響や作業従事者への安全確保を考慮して布設ルートの変更を行った。その他、管布設に伴う電気設備の移設などの追加工事により試掘工が増えることとなった。</p> <p>②植栽工</p> <p>既設管路について歩道部での埋設位置を想定していたが、試掘したところ植栽帯下部に埋設されていたため植栽の移植が必要となった。</p> <p>③管路遮断弁設置</p> <p>試掘の結果、既設管との接続箇所において離脱防止機能を有していない継手構造が確認された。そのため施工中の管抜け出しなどによる地域への影響、また既存の仕切弁を使用する場合は地域への断水・赤水が懸念されることから、管路遮断弁を設置することとなった。</p> <p>④給水管工事</p> <p>現地精査により撤去管管路に給水管が接続されていたことが判明したため、付替工事が必要となった。</p> <p>⑤電気設備移設工-1</p> <p>立坑掘削の際に想定外の電気設備を確認したため、関電立会いのもと管布設に伴う支障移設を行うこととなった。</p> <p>⑥ガードレール、フェンス撤去・設置工</p> <p>配管ルート変更に伴い既存のガードレール、フェンスが支障となるため、道路管理者と協議を行った上で撤去、設置を行うこととなった。</p> <p>⑦水替工</p> <p>掘削工事の際に湧水が非常多く常に排水作業が必要となること、また立坑内においても常時排水が必要となるなど水替工に変更が生じる。</p> <p>⑧交通管理工</p> <p>工事区域において観光バス駐車場や大型トレーラーの計量所などがあり車両の出入りが非常に多く、規制</p>	

について所轄警察署や地元と協議を重ねた結果、交通誘導警備員が増えることとなった。また、後述の工期延期により増が見込まれる。

⑨電気設備移設工-2

上記②の既設埋設位置の確認により街灯についても支障移設工事が必要となる。

以上により、設計変更をお願いいたします。